2019
9月号
第523号

広報 かざまうら
KAZAMAURA

村の花鳥木

はまなす　かもめ　ひば

発　　行　風間浦村役場
編　　集　企画政策課
HPアドレス　http://www.kazamaura.jp/
印　刷　所　協同印刷工業株式会社

輝く未来へ新たな門出～令和元年度風間浦村成人式～

▶今月の内容◀

2～9　村のわだい
10～16　お知らせ
17　大間病院だより・年金だより
18　健康だより
19　社協だより
20　はじめまして　他

▶村民憲章◀

1、わたくしたちは、きまりを守り、親切で明るい村をつくります。
1、わたくしたちは、仕事に喜びをもち、豊かな村をつくります。
1、わたくしたちは、青少年に希望を老人に生きがいを、そして心のあたたかい村をつくります。
1、わたくしたちは、自然を愛し、花と緑の美しい村をつくります。
1、わたくしたちは、常に知識を求め、スポーツに親しみ、楽しい村をつくります。

令和元年度 風間浦村成人式 ご成人おめでとうございます！

令和初となる風間浦村成人式が、八月十四日、風間浦中学校において開催されました。

新成人対象者二十八名中、二十一名が出席しました。

式典では、冨岡宏村長の式辞、続いて杉山太村議会議長から祝辞、越膳泰彦教育長から励ましの言葉がありました。

二十歳の誓いでは長谷悠平さんが、「大人として社会に迎えられた以上、しっかりと大人になったという自覚を持ち、責任のある行動と、社会のために貢献し、お世話になった人達に恥じないよう日々の生活を送っていきたい」と述べました。

次に、冨岡村長から浜辺茉緒さんに記念品が贈られました。

最後に、伊藤椋太さんが「成人の門出を迎えることができましたのは、家族や先生方、そして地域の皆様のおかげです」と謝辞を述べました。

新成人の自己紹介では、現状と今後の抱負を述べ、目を輝かせていました。中学校時代の恩師である先生方も七名出席してくれました。恩師の皆さんは、新成人の思い出などを披露くださり、また、新成人の成長した姿に感激していました。

二十歳の誓いを述べる長谷悠平さん

記念品を受け取る浜辺茉緒さん

新成人アンケート

①二十歳になった（なる）感想は？
②これからの風間浦村に望むことは？
③風間浦村のイチ押しは？
④十年後（三十歳）の自分へ

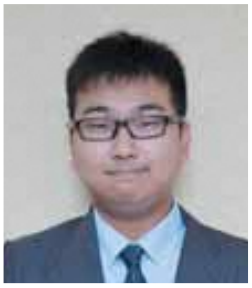
◆下風呂地区◆

角谷　　陸さん

①責任を感じる
②人口増加
③かどや旅館
④充実した人生を送りたい

長谷　悠平さん

①これからが楽しみ
②若者による活気
③下風呂温泉
④幸せな家庭を



平井　直也さん

①あまり変わらない
②地域繁栄
③温泉
④健康に生きる

泉　　知香さん

①実感がない
②特産物のブランド化
③全て
④健康に暮らすこと

大西　優花さん

①実感がない
②雇用の増加
③住民のあたたかさ
④憧れるような女性になりたい

小山　楓花さん

①実感がない
②温かい村
③温かい村の方々
④ちゃんと結婚して幸せに暮らしてください

坪田　葵さん

①また一歩大人に近づいたなと感じた
②住みやすい町づくり
③村民の優しさ、海産物、温泉、やはり全て
④登録販売者を取得し、医療品担当としてお客様に最高の接客をする

◆桑畑地区◆

阿部　優汰さん

①貯金を頑張る
②長谷悠平が村長になること
③長谷悠平
④ゼロ災で行こうヨシ!!

浜辺　茉緒さん

①実感がない
②活気！
③海の幸♡
④幸せになっていますように

◆易国間地区◆

佐々木　誠也さん

①変わらない
②人口増加
③ふのりちゃん
④ご安全に！

古谷　瑛規さん

①実感がない
②人口増加
③ふのり
④健康に過ごすこと、風間浦の役にたつことをしたい

南川　和希さん

①責任を感じる
②雇用を増やす
③ふのり
④健康で

伊勢　愛永さん

①実感がない
②明るい村でいる
③おいしい食べ物ある
④仕事をがんばる、管理栄養士を取得する

川島　さゆりさん

①実感がない
②明るい村になりますように
③空気が美味しい
④大変なことがあってもくじけずに！

杉山　祐希さん

①実感がない
②人口増加
③人の温かさ
④綺麗で近寄りがたい女性になっていますか

坪田　愛香さん

①実感がない
②人々の暮らしやすい町づくり
③全て
④一人前の介護職員になる

◆蛇浦地区◆

伊藤　椋太さん

①良き節目にしたい
②活き活きさ
③僕たち
④貯金しよう

亀谷　留那さん

①責任を感じる
②変わらない雰囲気と交通の利便化
③海と山、自然
④仕事はありますか

駒嶺　茜さん

①実感がない
②活気‼
③海産物がおいしい
④カリスマ美容師指名No.1☆

鈴木　　望さん

①想像してたより子供
②活気ある村！
③ご飯がおいしい
④カリスマ美容師になってる‼

蛸嶋　ちぐささん

①実感がない
②雇用の増加
③自然の豊かさ
④人の心に寄り添い支援できる存在になりたいです

恩師からの言葉

式中の様子

記念撮影

謝辞を述べる伊藤椋太さん

茨城県大洗町と友好都市協定締結

●友好都市協定締結調印式

令和元年８月２日（金）、風間浦村と茨城県大洗町は、観光、産業、経済、文化、教育、災害対策支援協力など幅広い分野における交流を通じて、相互の信頼と理解を深め、友好関係を更に推進することを目的として、大洗町役場において友好都市協定調印式を行い、冨岡宏村長と大洗町小谷隆亮町長が協定書に署名しました。また、本協定締結の立会人といたしまして、杉山太村議会議長と今村和章大洗町議会議長もそれぞれ協定書へ署名しました。

両町村はこのほか、災害時における物資輸送や人員派遣など災害対策支援協力に関する覚書も取り交わしました。

●友好都市協定締結の経緯

風間浦村と大洗町は、古くから観光と漁業を生業としてきました。近年では水産物の養殖やブランド化に取り組むとともに、両町村を代表する水産物である鮟鱇をメインとした観光イベントをそれぞれ開催するなど、海からもたらされる恩恵を生かした地域の活性化に取り組んで来ました。多くの共通点を持つ風間浦村と大洗町は、相互に参考にすべきところが多く、交流による更なる発展が期待されるとの想いから、平成29年11月８日に大洗町の小谷町長が風間浦村を訪問したことを皮切りに両町村の交流が始まり、冨岡村長に対して友好都市協定締結に向けた提案がありました。平成30年11月18日冨岡村長が大洗町鮟鱇祭りに参加した際、小谷町長と友好都市協定について再確認し協議を進めることとなりました。その後も大洗町が風間浦村の鮟鱇感謝祭の視察をするなど継続的な交流を行ってきました。

左から今村議長、小谷町長、冨岡村長、杉山議長（大洗町役場）

下風呂温泉施設の名称募集

風間浦村では大湯源泉、新湯源泉と文豪「井上靖」が入浴された源泉を引き湯した新たな新浴舎を建設中です。本施設が地域住民の皆様方に広く親しまれる名称を募集しています。

【募集期間】
令和元年７月24日(水)から
令和元年９月30日(月)消印有効

【募集内容】
下風呂温泉施設の名称
本施設が地域住民の皆様や下風呂温泉郷を訪れる方々に広く親しまれる名称とします。

【応募資格】
一人一点とし、どなたでも応募できます。

【応募方法】
(1)記載事項
(冠名に下風呂温泉は必須です。参考例を下記に記載しています。)
①　温泉施設の名称とふりがな
②　名称の意味・理由
③　応募者の住所、氏名、年齢、電話番号
※右記①から③の記載事項を満たしていれば、様式は問いません。
(2)提出方法
持参、郵送、ＦＡＸ、または電子メールのいずれかでご提出ください。なお、持参による場合は、土日、祝祭日を除く午前８時30分から午後５時までに、ご持参願います。また、電子メールの場合は、件名に「下風呂温泉施設の名称応募」と明記してください。

下風呂温泉施設名称の参考例
※施設名称は「○○」に当てはまる部分を考えてご応募ください。
例１：下風呂温泉○○(之・乃)湯
例２：下風呂温泉○○○○
例３：○○○○下風呂温泉
※現在の浴舎の名称は下風呂温泉「大湯」、下風呂温泉「新湯」です。

【賞金】
(1)最優秀作品：１点
（賞金　三万円相当特産品）
(2)優秀作品：２点
（賞金　一万円相当特産品）

【募集要項配布期間】
令和元年７月24日から
令和元年９月30日
（土日、祝日を除く）

募集要項の配布場所・問合せ先
風間浦村役場　企画政策課
住　所：青森県下北郡風間浦村
　　大字易国間字大川目28－５
電　話：０１７５－３５－２１１１
ＦＡＸ：０１７５－３５－２４０３
メールアドレス：info@kazamaura.jp

ゆかい村 海鮮どんぶりまつり

駒嶺実行委員長あいさつ

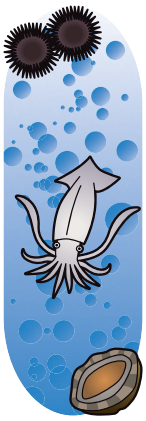
ミニ井食券販売開始を待つ長蛇の列

風間浦村を代表する夏の最大イベント『ゆかい村　海鮮どんぶりまつり』が７月27日(土)に下風呂漁港内において開催されました。当日は晴天で、例年を大きく上回るほどのお客様にご来場いただきました。

駒嶺剛一実行委員長のあいさつと、来賓各位からの祝辞があり、『するめカット』でイベントが開幕されました。

会場内では、風間浦村産のするめイカで作った活イカ丼やアワビ丼・うに丼などの海鮮どんぶりを求め、食券販売開始２時間前から長蛇の列ができ、約１，２００食分が販売されました。他にも、地元業者などの出展ブースもあり、特産品や軽食を買い求める人たちで賑わっていました。

この日は、元祖烏賊様レースや活イカ釣り、活ウニすくい大会、ドン引きくじ、風間浦保育所の子どもたちによるお遊戯や風間浦中学校・下風呂郷土芸能保存会による各種ステージイベントも行われました。また、板橋かずゆき歌謡ショーで会場は更に盛り上がり、最後は花火大会も盛大に行われイベントのフィナーレを飾りました。



食券販売の様子

オープニングセレモニー(するめカット)

迫力満点！風中ソーラン

ミニ井はすべて完売しました!!

風間浦保育所のお遊戯

ドン引きくじ

活ウニすくい大会

活イカすくい

歌謡ショー

表彰式の様子

元祖烏賊様レース

フィナーレは花火大会

下風呂郷土芸能保存会

第二十八回風間浦・椴法華友好地域子ども交流会

八月六日～七日、函館市において第二十八回風間浦・椴法華友好地域子ども交流会が、開催されました。

この交流会は友好村であった風間浦村と旧椴法華村（現在の函館市椴法華地区）の子どもたちが交流をとおして友情を深め、お互いの地域について知ることを目的として開催されています。

今年度は、当村から十名、椴法華地区からも十名の児童の参加がありました。

初めに、函館フェリーターミナルで開会式が行われ、椴法華教育事務所長から挨拶がありました。六年の張摩志帆さんと椴法華小学校六年の布施香奈美さんより、出会いのことばが述べられました。

一日目は、宿泊先である「ふるる函館」で夕食をとり、函館山からの夜景を見に行きました。

二日目は、道新印刷工場を見学し、北海道新聞の特別版を発行してもらいました。

その後、七飯町の道の駅である「なないろななえ」で買い物を満喫しました。

そして、函館フェリーターミナルで行われた閉会式では、五年の中塚冬羽子さんと椴法華小学校六年の田中希旺くんより、お別れのことばが述べられました。

子供たちからは、とても楽しかったという声が多く聞こえました。

※平成三年（一九九一年）十一月三日　風間浦村は北海道亀田郡椴法華村と友好村締結
平成十六年（二〇〇四年）十二月一日　椴法華村は同じ亀田郡の戸井町、恵山町、南茅部村とともに函館市に編入

ふるる函館前で記念撮影

第一回風間浦村ＩＣＴ研修会及びプログラミング講座を終えて

八月八日、風間浦小学校においてＩＣＴ研修会が下北管内小・中学校教員等を対象に行われました。

三十六名の先生方が出席し、そのうち村外の学校からも二十名の先生が出席しました。

講師には、昨年と同様に、同志社中学校教諭であり、ＩＣＴ教育推進担当をされている反田任（たんだたかし）先生を招き、プログラミング実習や、授業で活用できるアプリケーションの紹介等をしていただきました。研修会の午後は株式会社ロイロの渋谷洋平（しぶや　ようへい）様に講師をお願いし、ロイロノートアプリ（授業支援アプリケーション）の実践方法を教えていただきました。

プログラミング実習では、ｉＰａｄを使ってスフィーロ（ボール型ロボット）を動かし、先生方は休憩時間まで取り組まれ、興味津々でした。さらに、動画編集アプリを授業でどう活用するかについても教えていただき、すぐ実践できるなどの感想があげられました。

翌日には、反田任先生による、風間浦村の児童生徒へ向けたプログラミング講座が開催されました。小学生十名、中学生三十名が参加し、楽しくプログラミングを学びました。

前日の研修会と同様に、スフィーロを動かしました。昨年も参加した児童生徒が多く、ＩＣＴを活用した授業に興味関心が高まっていることがわかりました。

昨年からの研修会をとおして、先生方にとっては、授業でのｉＰａｄ活用方法の引き出しが増え、児童生徒にとっては、これからの社会で必要なＩＣＴ機器の使い方や創造力、思考力が身についていると感じました。

スフィーロに夢中の小学生

同志社中学生 風間浦・函館訪問研修

８月４日から７日まで、同志社中学生が風間浦村と函館市を訪問しました。この研修は、同志社中学校の初めての試みで、自費で希望者を募ったところ、九名の生徒が参加しました。

風間浦村では、新島襄寄港記念碑、風間浦小学校及び古野遺跡の見学をし、風間浦中学校では、生徒とレクリエーションを楽しみました。村口産業での木工体験やいかさまレースへの参加では、みんな真剣に取り組んでいました。恐山、尻屋崎及び大間崎も見学し、充実した研修を終えました。

同志社中学生たちは、風間浦村と同志社との深い絆に感動し、満喫した様子で帰路へ向かいました。

役場前にて記念撮影

第七十四回市町村対抗青森県民体育大会

第七十四回市町村対抗青森県民体育大会が、７月27日から28日まで、中南地域において開催されました。

当村からは、町村の部女子バレーボール競技と町村の部男子陸上競技に出場しました。

女子バレーボール競技は、六ケ所村と対戦し、惜しくも１回戦で敗れました。

陸上競技男子Ａ（35歳未満）走幅跳には、風間浦消防分署の早坂侑真選手が出場しました。早坂選手は、10名出場した中で５ｍ92㎝の記録で３位となりました。

来年度の県民体育大会は、下北地域で開催されます。

走幅跳３位の早坂選手

古野（２）遺跡現地見学会開催

７月27日(土)午後１時から、易国間地区古野（２）遺跡（村民野球場付近）の現地見学会が開催されました。同遺跡は縄文時代のものとされ、下北地域広域避難路確保対策事業の道路建設に伴い、平成31年４月24日から８月９日まで青森県埋蔵文化財調査センターが発掘調査を行ってきたものです。発掘調査が終了を迎えることから同センターが見学会を企画し開催してくれました。

当日は87名の方々が見学に訪れ、同センター専門職員の説明を聞きながら、縄文時代の住居跡などのほか、出土した土器・石器、貴重な土偶に見入っていました。同センターからは「海峡に生きた縄文村」とも紹介していただき、見学者はこの地の縄文時代に思いを馳せることができたのではないかと思います。

今回の見学会を企画していただきました同センターに感謝いたします。

縄文時代中期後葉の土偶

縄文時代中期後葉の竪穴建物跡の説明の様子

展示室内の説明の様子

お知らせ ～information～

９月９日は「救急の日」です。

毎年９月９日は「９（きゅう）９（きゅう）」の語呂合わせから「救急の日」となっており、さらに９月９日を含めた一週間は「救急医療週間」となっています。

私達はいつ、どこで、突然の病気やケガに襲われるかわかりません。そんなとき周囲に居合わせた人が速やかに１１９番通報をし、早く応急手当を行うことが、病人やケガ人の命を救う重要なポイントとなります。

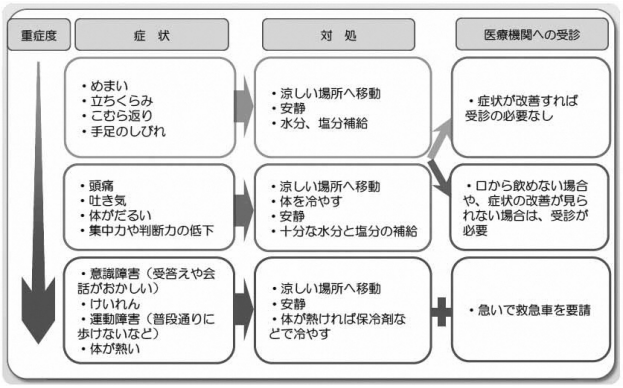
目の前で人が倒れ、呼びかけても反応がなく、普段通りの呼吸をしていないときは胸骨圧迫をして下さい！

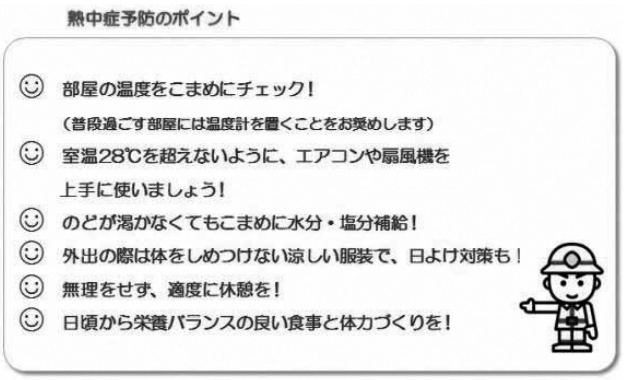
胸骨圧迫は救急隊に引き継ぐか、倒れた方が普段どおりの呼吸や目的のある仕草が現れるまで続けて下さい。

胸骨圧迫のやり方

まだまだ暑い日が続きます！熱中症にも注意しましょう！

こんな症状が診られたら要注意です。





救命講習受講者募集中！

風間浦消防分署では随時救命講習の募集を行っております。職場の仲間達や友達など，少人数からでも募集しております。

興味のある方は受講してみませんか？

【お問合せ先】　風間浦消防分署　救急係まで　☎０１７５－３５－２１０１

第34回はまなす駅伝大会開催

９月29日(日)に『第34回はまなす駅伝大会』が大間町において開催されます。午前10時00分に材木農村婦人の家前スタート、奥戸、根田内、大間崎、大間高校前を経由し、大間稲荷神社前のゴールに向かって選手がタスキをつなぎます。

開会式・閉会式会場は、大間稲荷神社前となり、安全のため、車輌の通行止めや駐車禁止等の交通規制をさせていただくこととなっております。また、以下の時間帯に大間町内を通過する際には、安全運転のご協力をお願いいたします。

○大間稲荷神社前

時間帯：午前７時～午後１時まで

規　制：駐車禁止（旧役場駐車場等をご利用ください）

※旧役場駐車場をご利用の場合は、選手との接触事故を未然に防ぎたいことから午前10時～午後１時まで出入り禁止とします。

○その他コース

時間帯：午前10時～午後１時まで

規　制：コース上の駐車禁止

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

１　薬の飲み合わせにご注意を

広域連合では、複数の医療機関から飲み合わせは避けるべきとされている薬を処方されている方へ、そのお知らせをお送りしています。飲み合わせが悪いと、薬の効果が十分に得られなかったり、反対に薬が効きすぎて重い副作用を引き起こすことがあります。お知らせが届いた方は、すべてのお薬手帳を持参し、かかりつけ医又はかかりつけ薬局にご相談ください。

【お問合せ先】　青森県後期高齢者医療広域連合　☎０１７－７２１－３８２１

２　多くの種類の薬を処方されている方はご注意を

広域連合では、複数の医療機関から多くの種類の薬を処方されている方へ、そのお知らせをお送りしています。複数の医療機関を受診されている場合、それぞれの医療機関では処方薬について適切に管理されていますが、全体で見ると同じ成分の薬が重複して処方されている場合等があります。このお知らせが届いた方は、すべてのお薬手帳を持参し、かかりつけ医又はかかりつけ薬局にご相談ください。

【お問合せ先】　青森県後期高齢者医療広域連合　☎０１７－７２１－３８２１

３　保険料を納期限内に納めましょう

保険料を滞納すると、通常より有効期限が短い保険証（短期被保険者証）に切り替わることがあります。

- 納付書でお支払いの方は、便利で納め忘れのない口座振替をご利用ください。口座振替への変更は、風間浦役場または金融機関で随時受付しています。
- 災害により住宅等に著しく損害を受けた場合や、特別な事情により世帯主等の収入が著しく減少した場合は、保険料の減免等が認められることがありますので、風間浦役場（☎０１７５－３５－２１１１）にご相談ください。

全国過疎問題シンポジウム2019inあおもりの参加者を募集

全国の過疎地域の優れた取組にふれ、参加者相互の交流を図るなど、人と人とのつながりを通じて将来に向けた取組を考える契機とするため「全国過疎問題シンポジウム2019inあおもり」を開催します。

申込方法など、詳しくは下記にお問い合わせください。

■日時・会場・内容

- 10月31日(木)

全体会　13時～17時
　リンクモア平安閣市民ホール（青森市）
　過疎地域優良事例表彰式、基調講演、パネルディスカッション
　（参加者には青天の霹靂プレゼント）

交流会　18時～19時30分
　青森国際ホテル（青森市）
　マグロ解体ショー　など

- 11月１日(金)

分科会
　優良事例発表会（青森市）ほか、現地視察等（五所川原市、大鰐町、むつ市、七戸町）

※全体会、交流会、分科会のうち一部のみの参加も可

■参加料

無料（交流会のみ4,000円）

【お問合せ先】　全国過疎問題シンポジウム実行委員会事務局（青森県総務部市町村課理財Ｇ）
☎０１７－７３４－９０７３

消費税軽減税率制度説明会を開催します

軽減税率制度は全ての事業者の方に関係があり、円滑な導入のため、早期に対応準備が必要です。軽減税率制度等に関する説明会を開催しますので、是非ご参加ください。
※席に限りがあることをご了承ください。

●説明会の内容
- 消費税軽減税率制度の概要
- 軽減税率対策補助金（レジ導入等）
- 区分経理（帳簿、請求書等の記載）
- インボイス制度

●開催日時
９月18日(水)、９月25日(水)
①10：30～12：00　②14：00～15：30

※①②とも同じ内容です

●開催場所
下北合同庁舎　４階共用会議室
（住所：むつ市金谷２－６－15）

【お問合せ先】　むつ税務署　調査部門　☎０１７５－２２－３２９４

津軽海峡フェリーより消費税率変更に伴う運賃改定について

謹啓　時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、弊社運航航路に格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お客様におかれましてはご高承のとおり、このたび消費税法が改正され、令和元年10月１日より消費税が８％から10％に引き上げられる予定です。
つきましては、弊社運賃においても実施日以降は新税率の10％で計算された金額に改定させて頂きます。

なお、弊社は３ヶ月前から予約受付の為、７月から順次10月以降のご予約を頂けますが、国税庁通達の消費税経過措置（旅客運賃等）が適用される事から、10月１日以降ご乗船の場合でも９月30日までに事前予約、事前精算をされる場合は旧税率８％の適用となります。

令和元年10月１日以降にご乗船	
令和元年９月30日までにご購入	令和元年10月１日以降にご購入
現行税率８％	現行税率10％

何卒ご高承のうえ、今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、詳しい料金等につきましては津軽海峡フェリー㈱　大間支店までお問い合わせください。

【お問合せ先】　津軽海峡フェリー㈱　大間支店　☎０１７５－３７－３１１１

謹白

低所得者・子育て世帯向けのプレミアム付商品券について

本年10月1日に予定されている消費税・地方消費税の税率引上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、低所得者・子育て世帯向けのプレミアム付商品券を販売します。

○対象者

１.低所得者

平成31年１月１日において、風間浦村の住民基本台帳に登録されている方で、令和元年度分住民税（均等割）が課税されない方。ただし、住民税が課税されている方に扶養されている方、生活保護等を受給している方は、対象外となります。

２.子育て世帯

平成28年４月２日から令和元年９月30日までに生まれ、風間浦村の住民基本台帳に登録されている児童の属する世帯の世帯主。

○購入限度額

１.低所得者

対象者１人につき２万円まで（商品券２万５千円分）

２.子育て世帯

該当する児童１人につき２万円まで（商品券２万５千円分）

○購入金額

１セットにつき購入金額４千円(1,000円券を５枚つづりで５千円分として使用できます)購入回数は５回まで(まとめて購入も可能)。

○申請期間及び申請場所

１.申請受付期間

令和元年９月２日(火曜日)～令和２年１月31日(金曜日)　※土・日・祝及び12/29～１/３は、休みです。

午前９時～午後４時

２.申請受付場所

げんき館（風間浦村役場村民生活課）

○申請方法

対象となる方に「風間浦村プレミアム付商品券購入引換券交付申請書」を送付いたしますので、申請書に必要事項を記入のうえ、風間浦村役場村民生活課（げんき館内）へご提出お願いいたします。手続き終了後、「風間浦村プレミアム付商品券購入引換券」を交付いたします。

○使用期間及び取扱店

１.使用期間　令和元年10月１日(火曜日)～令和２年２月29日(土曜日)

２.取 扱 店　対象者に直接お知らせいたします。

○使用時の注意事項

- 商品券を使用する際は、おつりはでません。
- 商品券を使用できるのは、村内の商品券取扱店舗のみとなります。
- 他の商品券やプリペイドカード、たばこなどは購入できません。(酒類は購入できます)

【お問合せ先】　風間浦村役場村民生活課　福祉介護グループ（げんき館内）　☎０１７５－３５－３１１１

むつ市制施行60周年記念イベント 海洋地球研究船「みらい」及びむつ研究所施設一般公開

【開　催　日】　令和元年９月22日(日)　10：00～16：00（受付は15：30まで）

【開 催 場 所】　青森県むつ市大字関根字北関根690番地
国立研究開発法人海洋研究開発機構　むつ研究所

【開 催 内 容】　（１）海洋地球研究船「みらい」船内見学
（２）むつ研究所の研究紹介及び研究施設の公開
（３）海のプラスチック、どのように調べる？
（４）Team KUROSHIO ―Shell Ocean Discovery XPRIZEへの挑戦の軌跡 ―
（５）「ワークショップ　沖縄県やがじ島の砂の秘密」
（６）海洋観測機器実機展示と楽しいゲーム
（７）ハガキにかこう海洋の夢コンテスト県内入賞作品展示
（８）その他イベント多数

【そ　の　他】　１．当日は当研究所に隣接する「むつ科学技術館」へ無料で入館できます。
２．むつ市内から、無料送迎バスを運行します。
※詳しくは、ホームページをご覧ください。
ホームページ　http://www.jamstec.go.jp/mutsu/j/

【入　場　料】　無料

【お問合せ先】　海洋研究開発機構　むつ研究所　管理・研究支援課　☎０１７５－２５－３８１１

むつ科学技術館だより

【９月シアター上映のご案内】
　○10：00～　○15：00～　まんが偉人物語「ベートーベン/ワット」（25分）
　○12：00～　ＩＭＡＸワールド「シャーク・巨大鮫の恐怖/世界の人食い鮫をもとめて」（45分）
＜場　　所＞　コミュニケーションシアター

【９月つくってたいけん工作教室のご案内】
＜開 催 日＞　土曜日・日曜日・祝日に開催します。
＜開催時間＞　詳細につきましては直接当館までお問い合わせ下さい。
『フリスビーをつくろう！』
※参加費・予約不要
＜場　　所＞　つくってたいけん工作コーナー

【９月理科実験・観察のご案内】
＜開 催 日＞　毎週日曜日に開催します。
＜開催時間＞　①11：00～　②14：00～
＜内　　容＞　①『超低温の世界を調べよう』②『ドライアイスの不思議を調べよう』
＜場　　所＞　１階探求コーナー

【お問合せ先】むつ科学技術館　☎　０１７５－２５－２０９１
ＦＡＸ　０１７５－２５－２０９２
《URL》http://www.jmsfmml.or.jp/msm.htm

不正軽油について

　事前に地域県民局長の承認を得ないで、灯油や重油などを混ぜた不正軽油の製造、販売及び使用等を行うことは脱税行為であり、罰則として、10年以下の懲役や３億円以下の罰金などに処せられます。
　不正軽油に関する情報がありましたら、ご連絡ください。
・不審な施設にタンクローリーが頻繁に出入りしている。
・自動車の燃料に灯油や重油を使用している。

【お問合せ先】　下北地域県民局県税部課税課
☎０１７５－２２－８５８１　内線２０７

第11回「しもきたマルシェ」のお知らせ

　下北地域の生産者が、旬の農林水産物や各種フード等を取りそろえ、今年度４回目となる「しもきたマルシェ」を下記の日程で開催します。
みなさま、ぜひご来場ください。
　イベント詳細はフェイスブックでご確認ください。
【開催日】　10月22日(火)午前10時～13時
【場　所】　ミルク工房ボン・サーブ前（むつ市）

【お問合せ先】　下北地域県民局地域農林水産部農業普及振興室
☎０１７５－２２－２６８５

全国一斉！法務局休日相談所の開設

青森地方法務局では、法務局が所掌する登記、人権等に関する特設の無料相談所を開設します。
相談は、お１人につき30分以内です。

開 催 日 時：令和元年10月６日(日)
　　午前10時から午後３時まで
会　　場：青森地方法務局（第二合同庁舎１階共用会議室）
相 談 内 容：土地建物の登記、相続、境界、遺言、近隣とのトラブル、お年寄りや子どもの虐待、いじめ等
相談担当者：法務局職員、公証人、弁護士、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員

当日は、公証人による「遺言」についての講演、司法書士による「相続登記」についての講演も開催しますので、是非お越しください。

１　公証人による「遺言」についての講演（定員40名、予約優先）
　開催時間：午前10時から午前10時50分まで
　会　　場：青森地方法務局（第二合同庁舎７階会議室）
　講　　師：青森公証人合同役場公証人
２　司法書士による「相続登記」についての講演（定員40名、予約優先）
　開催時間：午前11時から午前11時50分まで
　会　　場：青森地方法務局（第二合同庁舎７階会議室）
　講　　師：青森県司法書士会所属司法書士
※相談及び講演のお申込みは、事前に電話で予約をお願いします。

【ご予約・お問合せ先】　青森地方法務局総務課　☎０１７－７７６－６２３１

離職者等再就職訓練「経理ＯＡ科②」受講生の募集

訓練内容：パソコンの取扱い、Word、Excel、経理業務、財務諸表に関する知識・技能の習得
募集人員：15名
募集期間：令和元年９月24日(火)～10月18日(金)まで
訓練期間：令和元年11月８日(金)～令和２年２月７日(金)
受講資格：公共職業安定所に求職申込を行っている方
　離職者等で職業に必要な技能及び知識を習得しようとする方
応募手続：受講申込書に必要事項を記入し、最寄りの公共職業安定所に提出してください
訓練場所：青森アカウンティングスクール（むつ市金谷）
受 講 料：無料（ただし、テキスト代等は自己負担）
　（テキスト代・災害保険加入費・資格試験検定料　合計35,000円程度）
※当該訓練は、県予算の審議状況、訓練希望者の応募状況等により実施されないこともありますので、あらかじめご了承ください。

【お問合せ先】　青森県立むつ高等技術専門校むつ市文京町31－１
　☎０１７５－２４－１２３４　　担当：幸山・浜田

令和元年度　大間病院職員採用試験実施のお知らせ

大間病院では、令和２年４月１日採用予定の職員について、次のとおり採用試験を実施しますので、お知らせいたします。

1　試験種別、職種、採用予定人員及び採用予定年月日

試験種別	職　種	採用予定人員	採用予定年月日
社会人枠	行政職	１名	令和２年４月１日

2　受験資格

試験種別	受　験　資　格
社会人枠	昭和57年４月２日から平成元年４月１日までに生まれた方で、高等学校以上を卒業し、平成31年４月１日時点において民間企業等における職務経験を５年以上有する方。
	１)「民間企業等における職務経験」には、民間企業のほか、国、地方公共団体、各種法人（財団法人、社団法人等）、各種団体等の職務経験が該当する。 ２)「５年以上」とは、それぞれの企業・団体等で週30時間以上の勤務を１年以上継続し、これらの経験が通算５年以上であることを要する。（同時期に複数の企業・団体等に勤務していた場合は、いずれか一方の勤務時間のみ職務経験とする。）

ただし、いずれの職種も日本国籍を有しない者、自力により通勤ができない者、介護者なしに職務の遂行が困難な者及び地方公務員法第16条に規定する次に掲げる者は、受験できません。

①　成年被後見人又は被補佐人
②　禁錮刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
③　一部事務組合下北医療センター職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない者
④　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに参加した者

3　試験の方法及び内容

試験区分	区　分	内　容
第　１　次　試　験	社会人基礎試験・各種検査	教養４・職場適応性検査・性格特性・事務適性検査
第　２　次　試　験	作文試験・面接試験	文章表現力等の評価・個人面接

4　試験日等

試験区別	試験日	試験実施場所	合否発表の時期と方法
第１次試験	申込受付後通知	大間病院	受験者全員に合否を郵送で通知
第２次試験	未　定	大間病院	受験者全員に合否を郵送で通知

5　受験申込方法

①　申込書受験：受験申込書類は自筆で記入し、総務係まで提出してください。
　なお、郵送により申込みをする場合は、封筒の表に「受験申込み」と朱書きしてください。
　※　受験申込書類は、総務係で受取るほか、大間病院ホームページからダウンロードすることができます。
　　なお、郵送で請求する場合は、封筒の表に『受験申込書請求』と朱書きし、受験種類がわかるようにし、返信用封筒（長４大封筒に返信先の住所・氏名を明記し、切手を貼り宛名を明記）を同封してください。
②　顔写真：受験申込書添付のほか２枚（縦４cm×横３cm）。

6　受験通知

受験通知は申込受付後に郵送にて通知します。

7　申込み受付期間

令和元年８月１日(木)から随時募集(ただし、土曜日、日曜日及び休日を除く)
※　上記の受付時間は、午前８時15分から午後５時までです。
　　郵送による場合は、受付期間終了日までの消印のあるものに限り受け付けます。

8　給　与

基本給は、一部事務組合下北医療センター職員の給与に関する条例に基づき決定し、昇給は原則として年１回行います。

また、６月、12月に期末・勤勉手当、11月から３月まで寒冷地手当が支給されるほか、支給条件に応じて、扶養手当、通勤手当、住居手当等の各種手当が支給されます。

9　勤務時間、休日及び休暇

勤務時間は、午前８時15分から午後５時までで、毎週土・日曜日、祝日及び年末年始が休日となっています。

年次有給休暇は、年間20日（４月採用の場合は、初年15日）で、残日数は20日を限度に繰越できます。

その他の休暇として、結婚休暇、ボランティア休暇、夏季休暇などの特別休暇や介護休暇制度、育児休業制度などがあります。

10　その他

この試験についての「お問い合わせ」「受験申込み先」は下記のとおりです。

〒039-4601　青森県下北郡大間町大字大間字大間平20-78
国保大間病院　総務係　　☎ ０１７５－３７－２１０５

大間病院だより

「病院見学会を通して」

大間病院　内科医長　二部　悦也

みなさん､夏の暑さが少しずつ和らいでいる今日この頃､いかがお過ごしでしょうか？私は季節などあまり関係なく、まだ半袖・短パンを愛用しており、いつもすみっコさんと戯れております。そんなことはさておき､近年行っている大間病院での取り組み、“病院見学会”についてこの場を借りてご報告させていただきます。

大間病院の病院見学会は2017年度から当院で始めた試みです。きっかけは「下北地区の北通りのみなさんに当院のことをより知ってほしい」と言う、一人のぼやき（誰かは突き詰めないでください）がことの発端です。開催時期は３カ町村の小・中学生の夏季休業に合わせ、小･中学生の参加希望者を当院へ招き、医師や看護師の体験、大間病院の見学を行っています。毎年多くの児童と保護者の方が参加され、今年度は合計19名の児童とその保護者が参加されました。内容は検査室やレントゲン室や、リハビリテーションの部屋などの病院内の見学、聴診器の使い方や血圧測定体験、超音波機器などの医療機器の使用などを行っています。毎年、内容は変化しているため、昨年度の参加者も飽きずに参加できるようなラインナップとなっています。最後には参加児童全員へ修了証の贈呈を行っており、児童にとってはひと夏の思い出ができればと考えています。アンケートには楽しんでいただけたこと、また来年も参加したいなどの希望などをいただいております。

つい先月に終了した今年度の病院見学会ですが、また来年も開催予定です（あくまで個人的な意見であり、予定です…）。ですので、大間病院に興味があったり、将来、医療職に就きたいと考えていたりする児童やその保護者の方は是非ご参加ください。既に来年度の話で早い気がしますが、みなさんのご参加を切にお待ちしております。

年金だより

国民年金保険料は口座振替がお得です！

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になれます。

口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々５０円割引される「早割制度」や、現金納付よりも割引額が多い「６か月前納」､「１年前納」､「２年前納」もあり、大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。

納付書での支払ならPay-easy（ペイジー）が便利です！

Pay-easy(ペイジー)なら、自宅や外出先から、夜間や休日でも納付ができ、便利です。納付書の左側に記載されている「収納機関番号」､「納付番号」､「確認番号」をPay-easy（ペイジー）対応のＡＴＭ、インターネットバンキングまたはモバイルバンキングの画面に入力するだけで納付できます。

ただし、コンビニエンスストア内に設置されている複数の銀行に対応しているＡＴＭでは利用できませんのでご注意ください。

健康だより

９月は健康増進普及月間・食生活改善普及月間です！

生活習慣病の特性や運動・食事・禁煙など個人の生活習慣の改善の重要性についての一人ひとりの理解を深め、さらにその健康づくりの実践を促すため、厚生労働省は９月１日から30日までの１か月間を『健康増進普及月間』と定め、「食生活普及運動」と連動して、様々な活動を全国的に行っています。健康寿命を延ばすためには、適度な運動・バランスの良い食事・禁煙といった生活習慣が大切です。この機会に生活習慣を見直し、できるところから始めましょう。

☆１０分運動をプラス☆

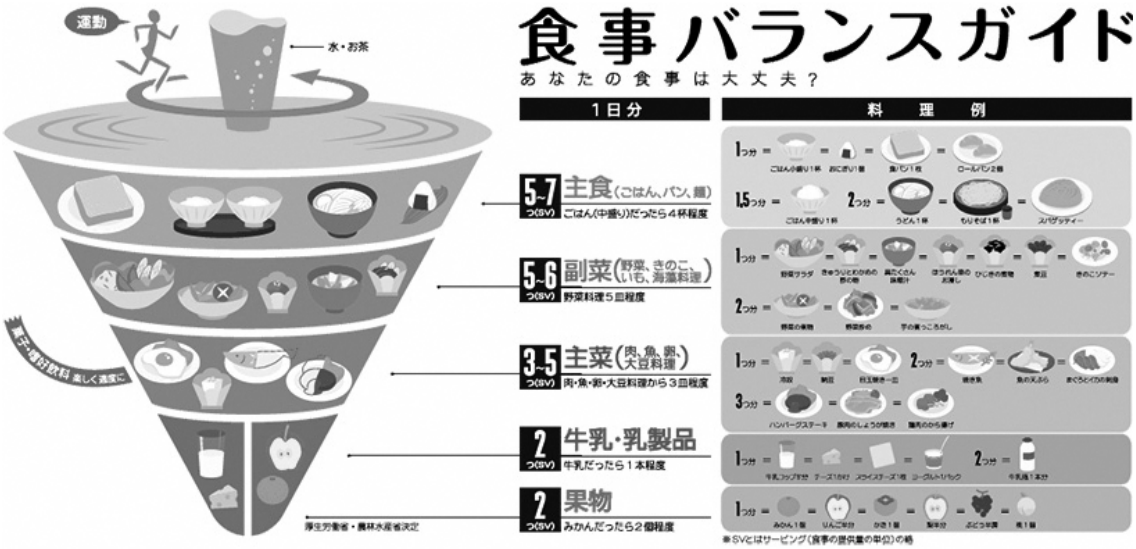
日頃から体を動かすことで、生活習慣病の予防につながります。こまめに動く工夫をしてみましょう。

- エレベーターではなく階段を使ってみる
- 休憩時などにストレッチをしてみる

☆バランスの良い食事☆

食生活に関しては、バランス良く食べること、３食きちんととること、夕食は軽めにすること、油を使った料理は控えめにすること、副菜を多く食べることが効果的です。

下記の食事バランスガイドは、厚生労働省と農林水産省が共同で１日の食事で「何を」「どれだけ」食べたら良いかの目安をわかりやすくイラストで示したものです。食事バランスガイドを活用して、毎日の食生活を改善しましょう。



☆禁煙☆

タバコを吸うことは健康を損なうだけでなく、肌の美しさや若々しさを失うことにも繋がります。タバコをやめて健康寿命を延ばしましょう。

１に運動　２に食事　しっかり禁煙　最後にくすり　～健康寿命を延ばしましょう～

何か気になること、相談したいことがあれば、遠慮なく村民生活課までご連絡ください！
【お問合せ先】　村民生活課　保健衛生グループ　☎０１７５－３５－３１１１

社協だより

Vol.313

ご協力ありがとうございます ～赤い羽根共同募金～

毎年10月から年末にかけて実施される「赤い羽根共同募金運動」につきましては、皆様のご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

県内の共同募金運動は、「社会福祉法人青森県共同募金会（県共募）」が実施しており、各市町村社協が「共同募金委員会」を設置して募金活動に協力しています。

皆様からいただいた募金は、翌年度に県内の社協やＮＰＯ法人、福祉施設、福祉団体などの事業費として助成されるほか、大災害に備えた積立金や県共募運営費に使われます。

30年度の実績により社会福祉協議会には、今年度41万円が助成され、全額が高齢者や障がい者のための「移送サービス」に使われています。

皆様には、地域福祉事業の趣旨をご理解下さり、社協で依頼した「募金ボランティア」の方々が訪問した際には、温かい善意を寄せて下さいますようお願い申し上げます。

◎平成30年度募金実績額

四九一，五四六円

◎令和元年度募金目標額

四八〇，〇〇〇円

○移送サービス事業について

移送サービスは、利用料や今回紹介した「赤い羽根共同募金」の地域還元である共同募金助成金を財源とし、総事業費の不足分は風間浦村からの補助金で賄われています。

30年度の延べ利用者数は３００人を越え、高齢者等の在宅生活を支える重要な事業になっています。

【利用対象者】

次の状態にあり、家族による送迎や公共交通機関での移動が困難な方。

- 寝たきりの方
- 車椅子を使われている方
- 歩行が困難な方
- その他、心身に障がいのある方

【利用目的】

- 通院や入退院、施設への移動

赤い羽根共同募金実績表（過去５年）

		30年度	29年度	28年度	27年度	26年度
目標額		480,000	500,000	490,000	500,000	520,000
実績額		491,546	492,003	476,573	512,564	510,790
達成率（%）		102.4	98.4	97.3	102.5	98.2
内訳	個別募金	415,170	419,050	408,250	422,715	432,682
	職域・その他	61,332	57,354	51,038	69,386	55,328
	学校募金	15,044	15,599	17,285	20,427	22,780

社会福祉協議会役員体制

令和元年６月19日開催の評議員会において、役員の改選について審議承認され、新任の金田一テツ（教育委員）、宮古速雄（げんきかん所長）両氏のほか、次のとおり再任されました。

社協役員は理事定数６～８名、監事定数２名で、福祉団体・住民組織代表者や民生委員、学識経験者等により構成され、評議員会で選任されます。

なお、正副会長は理事会において互選されます。

今回選任された役員の任期は令和３年６月に開催される定時（決算）評議員会迄です。

【理事】

会長　木村　正（下風呂）

副会長　浜辺俊一（桑畑）

理事　佐藤健介（下風呂）
金田一テツ（易国間）
宮古速雄（桑畑）
皆野俊雄（易国間）
駒嶺敏昭（下風呂）

【監事】

大野兼司（蛇浦）
高橋宗隆（易国間）

はじめまして

満１歳になりました。これからもヨロシク!!

木下（きのした）　クレハ ちゃん

H30.７.18日生　蛇浦（保護者：光）

我が家の５人兄弟末っ子くーたん。
いつも個性豊かな兄弟に遊んでもらってニコニコ😊
たくましく育ってます。これからも、すくすく元気に育ってね＼(^o^)／

パパ　ママより

松原絵菜（えりな）さん 第五十回ジュニアオリンピック陸上競技大会へ

八月十二日「第五十回ジュニアオリンピック陸上競技青森県予選会」において、風間浦中学校二年生の松原絵菜さんが、女子Ｂ砲丸投で十二ｍ〇一の記録を出し、第一位に輝きました。

十月十二日に神奈川県川崎市等々力陸上競技場で開催される「第五十回ジュニアオリンピック陸上競技大会」への出場が決定し、冨岡村長へ報告に訪れました。

青森県予選会で、自己記録を更新し、勢いにのっている松原絵菜さん。全国大会においても、更なる活躍を期待します

戸籍の窓

（７月届出分）

●お悔み申し上げます

冨岡芳郎	さん（91歳）	蛇浦
佐藤文子	さん（84歳）	易国間
越膳陽子	さん（86歳）	易国間
吉川　主	さん（63歳）	下風呂
高橋正美	さん（81歳）	下風呂
坪　テツ	さん（85歳）	下風呂
工藤克子	さん（79歳）	易国間

私たちの村の人口

（７月末現在）

男	918人	（先月比－６人）
女	953人	（〃　－５人）
計	1,871人	（〃　－11人）
世帯数	921世帯	（〃　－５世帯）